

HTML/CSS入門

「HTML+CSS入門ハンズオン！ゆるーくWebサイトを作ってみる会」テキスト

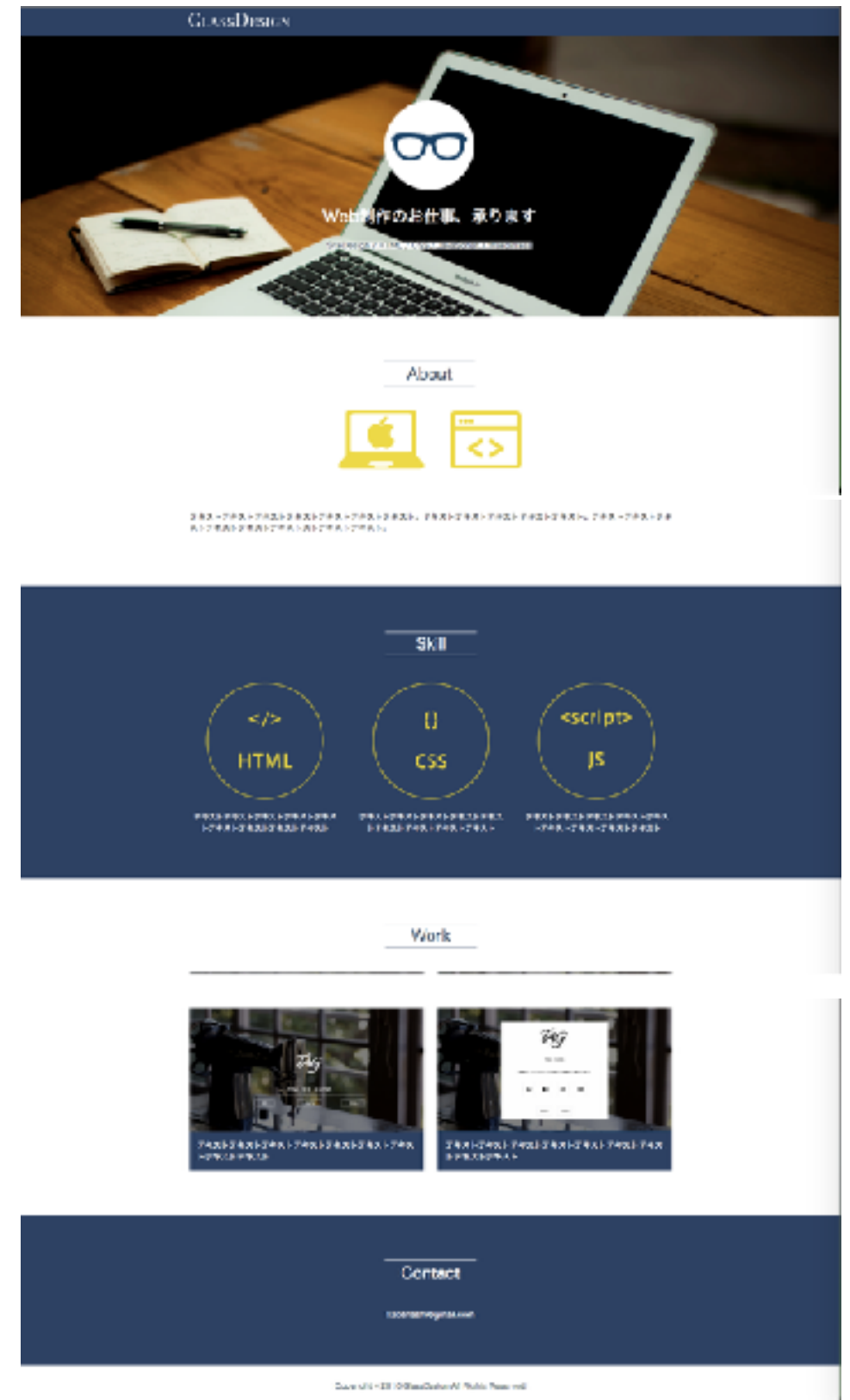
- 1.はじめに
- 2.ヘッダーの作成
- 3.自己紹介項目の作成
- 4.スキル項目の作成
- 5.実績項目の作成
- 6.メインビジュアルの作成
- 7.お問い合わせ項目の作成
- 8.フッターの作成

1.はじめに

今回のゴールについて

今回はこの資料の全章を通し、右のWebサイトを作成します。各章のHTML/CSSのコードを書き写していくことで、Webサイトが完成する様になっています。

また、この資料は「HTML/CSS入門」を謳っていますが、初心者の方にとってハードルが高い所も少なからずありますので、少しでも躓く様な箇所があれば、お気軽に質問をしてください。



リセットCSSについて

コーディングを始める前に、リセットCSSというものについて触れておきたいと思います。実はブラウザには初期状態で適用されるCSSがあります。厄介なことにこのCSSはブラウザ毎に設定値が異なります。このように意図していないブラウザ側で定義されたCSSがコーディングの妨げになることがあります。リセットCSSは、このお節介なCSSを取っ払い、どのブラウザでも同じ状態でコーディングを開始するために使用されるCSSコードです。今回はリセットCSSの一種であるnormalize.cssというファイルを読み込み、CSSのリセットを行っています。

profile.html

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
  <meta charset="UTF-8">
  <title>ポートフォリオ</title>
  <link rel="stylesheet" href="./css/normalize.css">
  <link rel="stylesheet" href="./css/style.css">
</head>
<body>

</body>
</html>
```

ここでリセットCSSの読み込みをしています



2.ヘッダーの作成

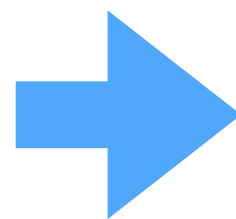
まずはWebサイトのヘッダーを作成しましょう。



About

ヒント

ヘッダーのコーディングに入る前に、これから何をしたいのかを考えてみましょう。以下の様な箇条書きレベルで大丈夫です。今後、Webサイトを作成する際にまず何をしたいのかを考えてみることで、HTML/CSSで実現したいことが明確になり、効率的に作業を進められるはずです。



- ◆背景色はブラウザの横幅いっぱいに表示する様にしたい
- ◆背景色は青くしたい
- ◆ヘッダー(左の画像の青色の枠)は常にWebサイトの中央に表示したい
- ◆ロゴは画像ファイルを使用したい
- ◆ロゴの上下に余白を入れたい

以下はヘッダー部分のHTML/CSSのコードになります。それぞれ指定のファイルに追記してみましょう。

profile.html

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
  <meta charset="UTF-8">
  <title>ポートフォリオ</title>
  <link rel="stylesheet" href="./css/normalize.css">
  <link rel="stylesheet" href="./css/style.css">
</head>
<body>
<div class="header">
  <h1 class="logo">
    
  </h1>
</div><!-- Header -->
</body>
</html>
```

※ <!-- Header -->について

<!-- hoge -->はコメント表すHTMLの文法になります(hogeの部分には何を記載しても構いません)。コメントなので、記載は必須ではなく見た目にも影響はありませんが、上記の様に各項目がどこで終了しているかをわかりやすくするために使用するケースがあります。

style.css

```
.header {
  width: 100%;
  background: #293F65;
}
```

```
.header .logo {
  width: 960px;
  margin: auto;
  padding: 10px 0;
}
```

◆背景色はブラウザの横幅
いっぱいに表示する様にし
たい
◆背景色は青くしたい

◆ロゴの上下に余白を入れたい
◆ヘッダーは常にWebサイトの中
央に表示したい

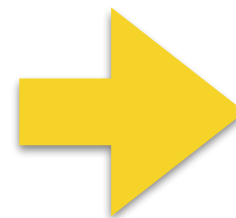
3.自己紹介項目の作成

自己紹介項目(About)を作成してみましょう。



ヒント

ここでもまずは、やりたいことを書き出して見ましょう。今回はコード量が少し多いので、コード情報はいくつかのセクションにわけて説明をしていきます。



- ◆About(左の画像の青枠)をWebサイトの中央に表示したい
- ◆Aboutの上下に余白をいれたい
- ◆見出しの上下にボーダーをつけたい
- ◆見出しを中央に配置したい
- ◆イメージ画像を中央に配置したい



まずはAboutの内容を入れるための大枠を書いていきましょう。(この時点では、まだブラウザで開いても見た目の変化はありません)

profile.html

省略

```
<div class="header">
  <div class="logo">
    
  </div>
</div>
<div class="wrapper">
  <div class="container">
    </div>
  </div><!-- About -->
  省略
```

style.css

※ .header .logo {...}の下に記載してください

```
.wrapper {
  width: 100%;
}
.wrapper .container {
  width: 960px;
  margin: auto;
  padding: 90px
}
```

このセクションでクリアした目的

- ◆AboutをWebサイトの中央に表示したい
- ◆Aboutの上下に余白をいれたい

次に見出しの部分を実装していきます。以下を追記した後にブラウザで見出しが中央に表示されていることを確認してみましょう。

profile.html

```
省略
<div class="wrapper">
  <div class="header">
    
  </div>
</div>
<div class="wrapper">
  <div class="container">
    <h2 class="head_line">About</h2>
  </div>
</div><!-- About -->
省略
```

style.css

```
※ .wrapper .container {...}の下に記載してください
.wrapper .container .head_line {
  font-size: 30px;
  font-weight: normal;
  width: 180px;
  margin: auto;
  text-align: center;
  border-top: solid 1px;
  border-bottom: solid 1px;
  margin-bottom: 50px;
}
```

このセクションでクリアした目的

- ◆見出しを中央に配置したい
- ◆見出しの上下にボーダーをつけたい

最後にイメージ画像とテキスト情報をいれてみましょう。追記を行ったら一度ブラウザで、About項目がP11の青枠の中と同じ状態になっていることを確認してみましょう。

profile.html

省略

```
<div class="wrapper">
  <div class="container">
    <h2 class="head_line">About</h2>
    <div class="about">
      <div class="img_box">
        
      </div>
      <div class="text_box">
        <p>テキストテキストテキストテキストテ
        キストテキストテキスト。テキストテキストテ
        キストテキストテキスト。テキストテキストテ
        キストテキストテキストテキストストテキスト
        テキスト。</p>
      </div>
    </div>
  </div>
</div><!-- About -->
```

省略

style.css

※ wrapper .container .head_line {...}の下に記載してください

```
.wrapper .container .about .img_box {
  text-align: center;
  margin-bottom: 50px;
}
```

このセクションでクリアした目的

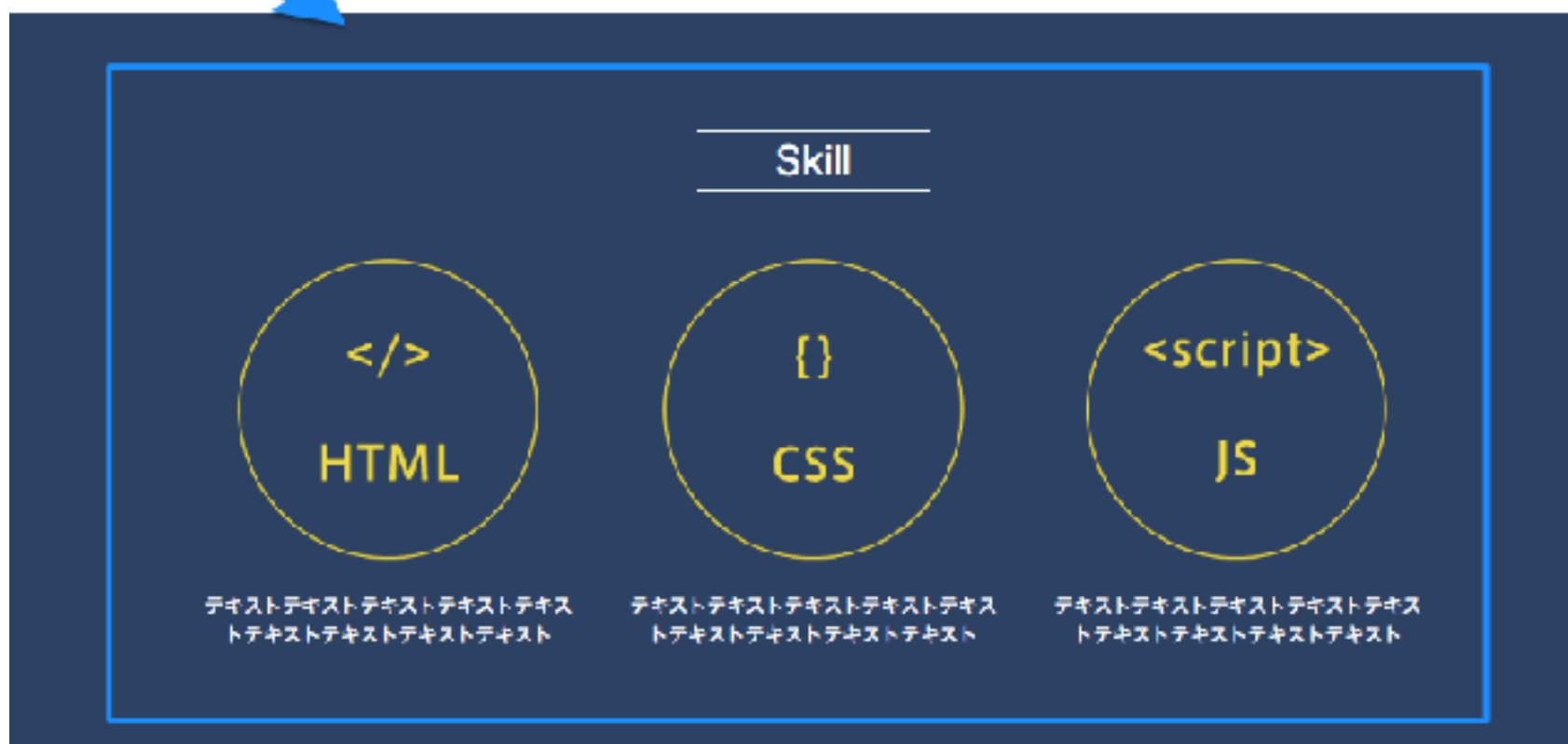
◆イメージ画像を中央に配置したい

4.スキル項目の作成

スキル項目を作成してみましょう。

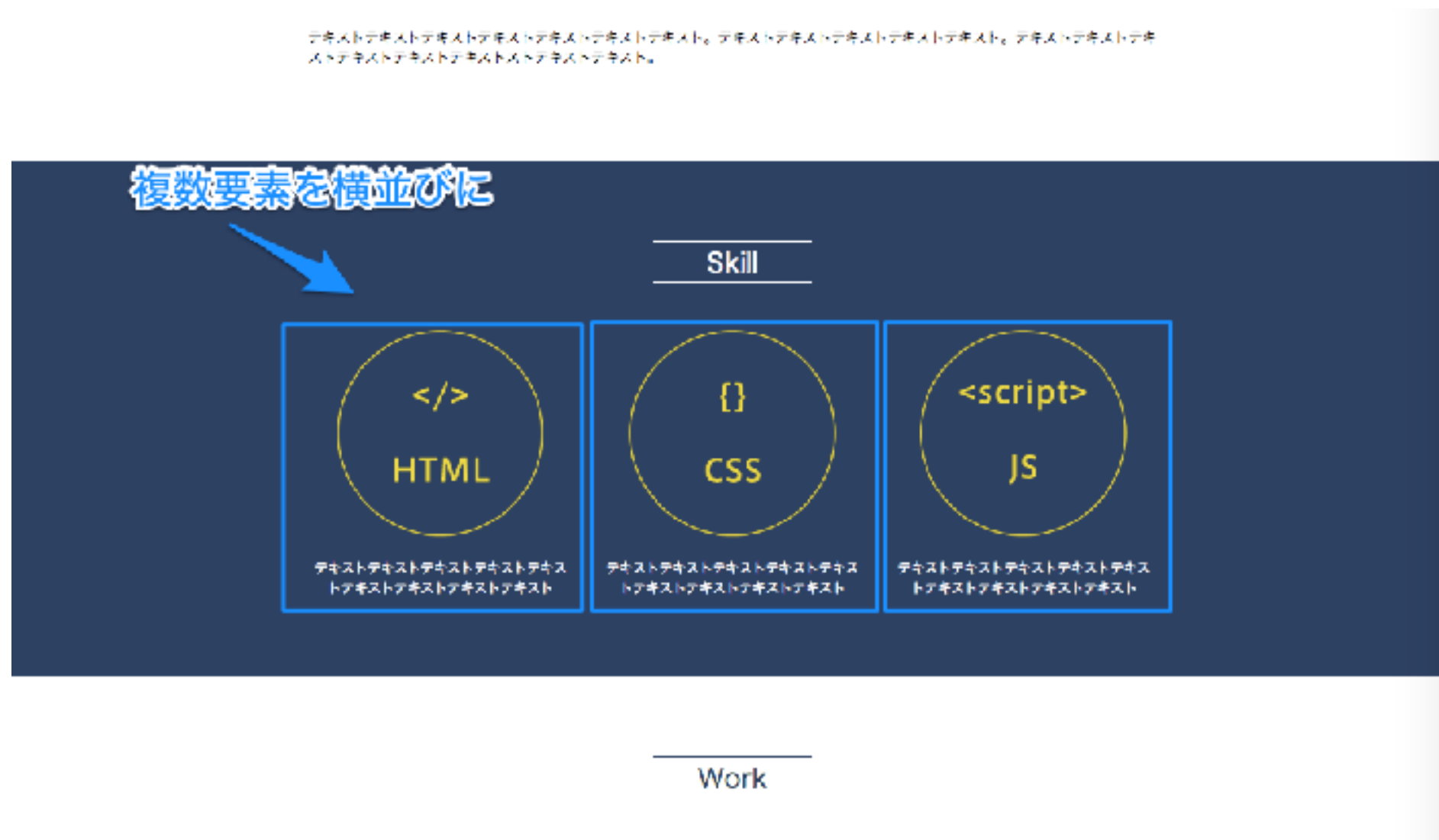


テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト。テキストテキストテキストテキストテキスト。テキストテキストテキスト
テキストテキストテキストテキストテキストテキスト。



ヒント

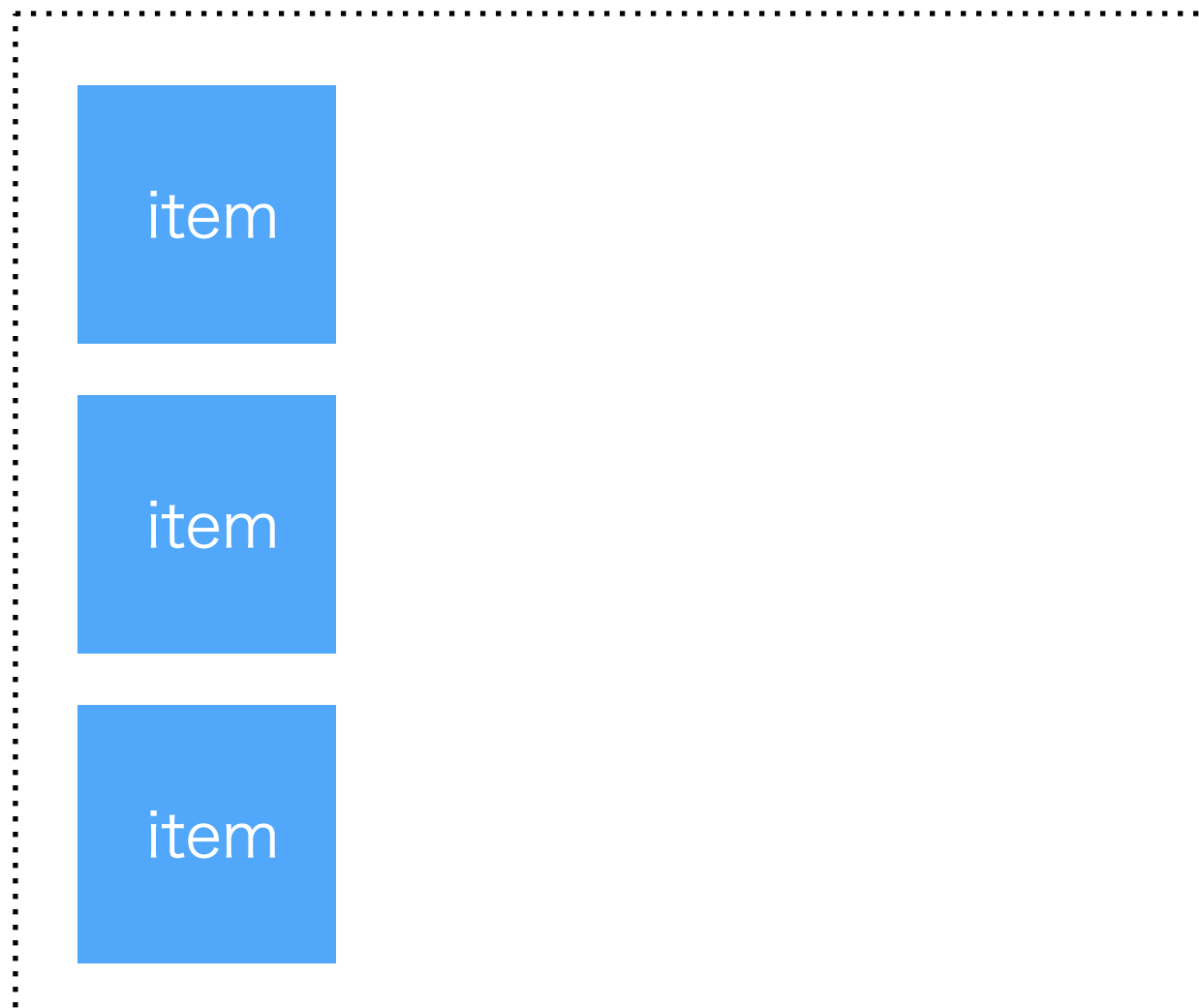
本セクションでは複数の要素を横並びで配置していきます。これにはCSSのfloatというプロパティを使用するのですが、少し癖のあるプロパティになりますので、コーディングに入る前にfloatの説明をしていきたいと思います。



floatの解説1

ここではcontainerクラスの要素の中でitemクラスを持つ3つの要素を横並びにするケースを考えてみましょう。通常、floatを指定せずに複数の要素を記載した場合、要素は以下のように縦に並びます。次のセクションではこのitemにfloatをかけ横並びの状態にしてみます。

container



HTML

```
<div class="container">  
  <div class="item">  
  <div class="item">  
  <div class="item">  
</div>
```

※上記コードは例文になります。profile.htmlに
記入しない様にお願いします

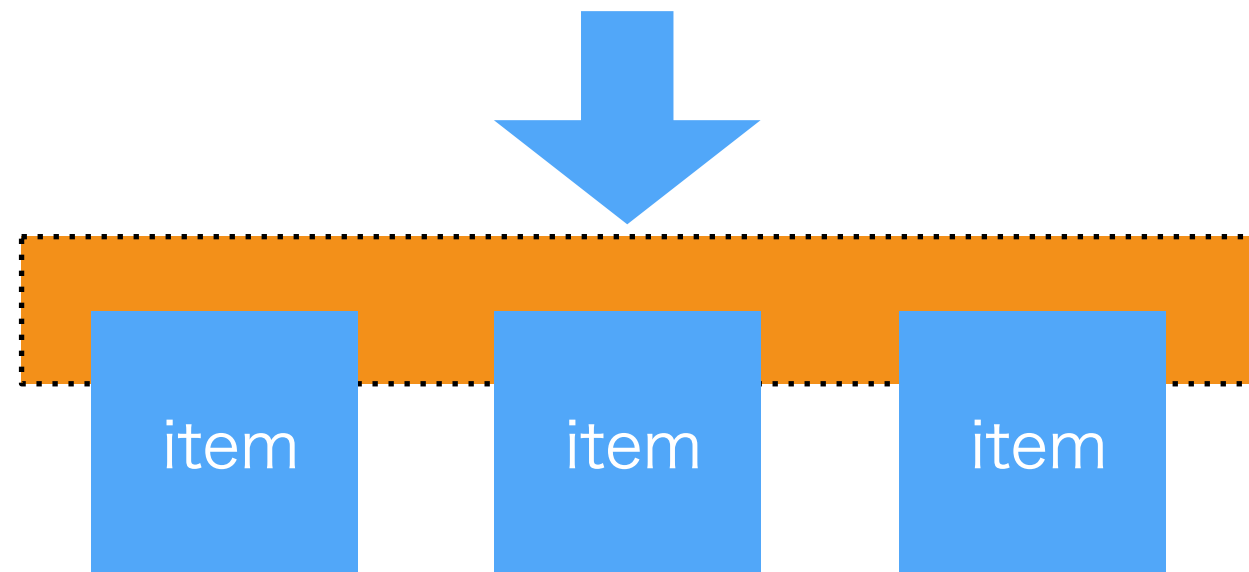
floatの解説2

itemにfloat: left;をかけると要素が横に回り込み、横並びにすることができます。
ただ、よく見ると以下のように親要素であるcontainerが高さを失っています。実はfloatというプロパティを使用すると、親要素(container)は子要素(item)の高さの情報を失うため、この状態でブラウザで表示を行うと下の図のようになってしまいます。これではcontainerに背景色等をつけた際にitemがはみ出て見えてしまいます。次のセクションではこの解決方法をご紹介します。

container ↓ 子要素の高さの情報を失っている



この状態でcontainerに背景色をつけると・・・



CSS

```
.container {  
  background-color: orange;  
}  
.item {  
  float: left;  
}
```

※上記コードは例文になります。style.cssに記入しない様をお願いします

floatの解説3

親要素(container)に`overflow:auto;`というプロパティを指定することで、親要素がfloatのかかった子要素の高さを認識できるようになります。実はfloatがかかった要素の高さを親要素に認識させる方法はこれ以外にもあるのですが、ここでは割愛させていただきます。
本章では、このfloatを使用した横並びレイアウトのコーディングを行いますので、ここで紹介したfloatの特徴は抑えておきましょう。

container



CSS

```
container {  
  background-color:orange;  
  overflow: auto;  
}  
.item {  
  float: left;  
}
```

※上記コードは例文になります。style.cssに記入しない様をお願いします

ヒント

コーディング入る前にやりたいことを書き出して見ましょう。ここも少しCSSが長くなるので、セクションをいくつかに分けて説明をしていきます。



- ◆Skill(左の画像の青枠)をWebサイトの中央に表示したい
- ◆Skillの上下に余白をいれたい
- ◆見出しの上下にボーダーをつけたい
- ◆見出しを中央に配置したい
- ◆テキストの文字色を白くしたい
- ◆全体の背景色を青くしたい
- ◆各スキル情報を横並びで表示したい
- ◆各スキルの間に余白をいれたい

まずSkillの内容を入れる大枠の部分と見出しを書いていきましょう。ここは先ほどAboutを実装した際に書いたCSSが使いまわせそうです。以下の様にHTMLを書いてみましょう。ブラウザで確認をするとAboutと同じ様に見出しが表示されるはずです。

profile.html

省略

</div><!-- About —>

<div class="wrapper">

<div class="container">

<h2 class="head_line">Skill</h2>

</div>

</div><!-- Skill —>

省略

style.css

このセクションでクリアした目的

- ◆SkillをWebサイトの中央に表示したい
- ◆Skillの上下に余白をいれたい
- ◆見出しの上下にボーダーをつけたい
- ◆見出しを中央に配置したい

次に項目の背景色と文字色をつけてみましょう。Skillでは背景を青に文字色を白にしたいので、そのようにCSSを追記してきます。先ほど定義した.wrapperが項目の全領域を表すクラスなので、.wrapperに指定をすれば良さそうです。

profile.html

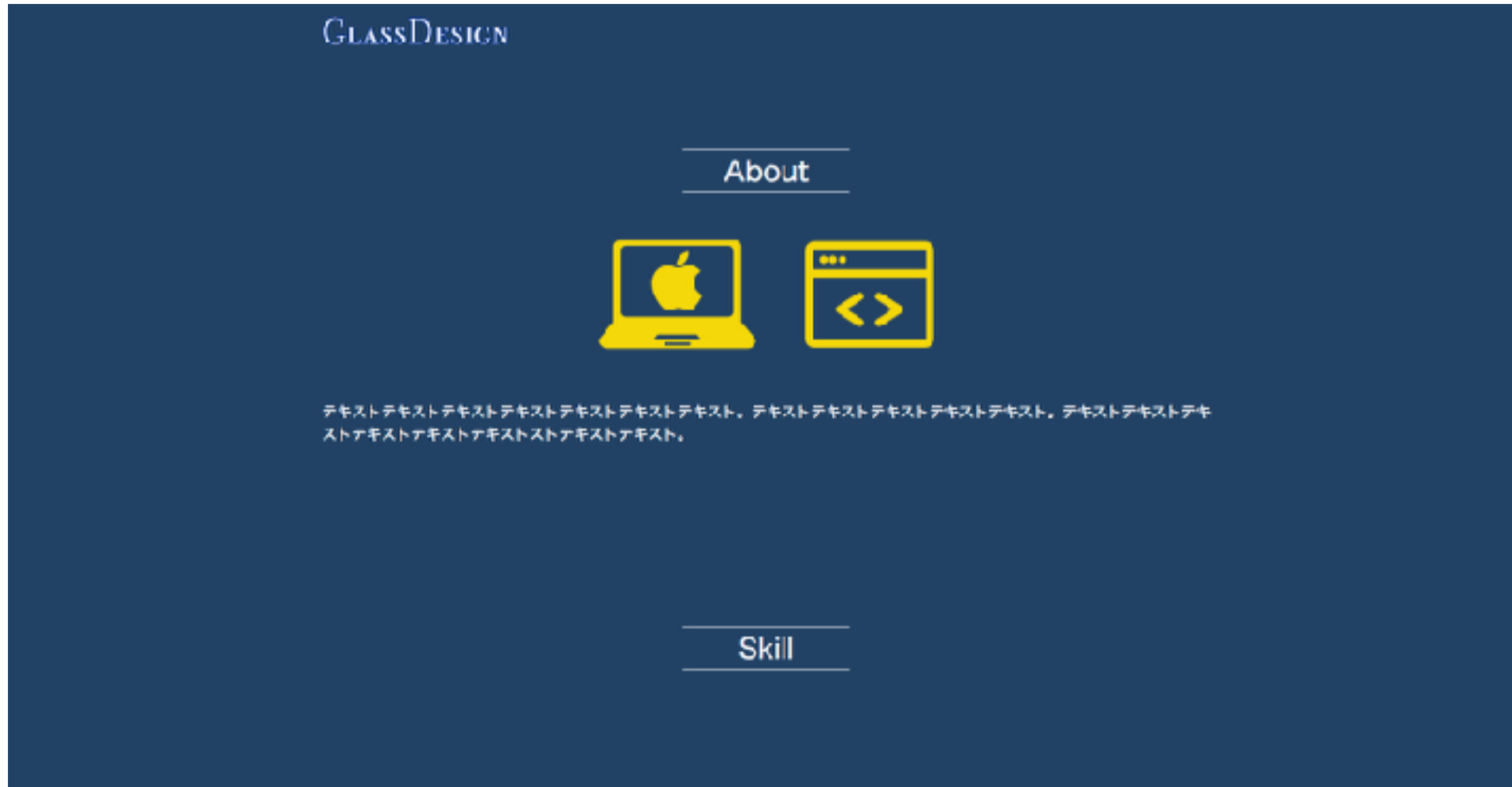
style.css

```
.wrapper {  
  width: 100%;  
  background: #293F65;  
  color: #FFFFFF;  
}
```

このセクションでクリアした目的

- ◆テキストの文字色を白くしたい
- ◆全体の背景色を青くしたい

ここで一度ブラウザでHTMLを開いてみましょう。Webサイトが以下のような表示になっていませんか？



原因は、先ほどAboutと共通で使用をしている.wrapperクラスに背景色とフォントカラーの変更を加えたため、Aboutまで意図しない装飾になってしまいました。。。解決方法は次のページでご紹介します。

ここでは.wrapperの装飾用のクラスをbg_blueという名前で新たに定義します。これでbg_blueというクラスを持ったwrapperのみ背景色とフォント色が変更されようになります。

※ 今回のように共通で使用しているクラスに対し、ある項目にのみ変更を加えたいというケースは頻繁にありますので、差分を別クラスとして切り分けるテクニックは、覚えておきましょう。

profile.html

```
省略
</div><!-- About -->
<div class="wrapper bg_blue">
  <div class="container">
    <h2 class="head_line">Skill</h2>
  </div>
</div><!-- Skill -->
省略
```

style.css

```
.wrapper {
  width: 100%;
}
.wrapper.bg_blue {
  background: #293F65;
  color: #FFFFFF;
}
```

このセクションでクリアした目的

- ◆テキストの文字色を白くしたい
- ◆全体の背景色を青くしたい (背景色をつけるのにP9で記載したbg_blueクラスを再利用します)

最後にスキル項目の中身を書いていきます。少々コード量が多いように見えますが、左のHTMLコードのskill_boxクラスを持った要素の中は画像パス(srcの設定値)以外、ほぼ同じ内容になります。1個skill_box要素を書いたら、残りはコピーをしてしまい、差分のみを修正すると効率的に進められます。また先ほど紹介したfloatプロパティを使用し、要素を横並びにしています。

profile.html

```
省略
<h2 class="head_line">Skill</h2>
<div class="skill">
  <div class="skill_box">
    <div class="img_box">
      
    </div>
    <div class="text_box">
      テキストテキストテキストテキスト
    </div>
  </div>
  <div class="skill_box">
    <div class="img_box">
      
    </div>
    <div class="text_box">
      テキストテキストテキストテキスト
    </div>
  </div>
  <div class="skill_box last">
    <div class="img_box">
      
    </div>
    <div class="text_box">
      テキストテキストテキストテキスト
    </div>
  </div>
</div>
省略
```

※3つ目のskill_boxにのみ、余白を排除するためのlastというクラスが付いているので、コードをコピーする際には注意しましょう。

style.css

```
※ .wrapper .container .about .img_box{…}の下に記載してください
.wrapper .container .skill {
  overflow: auto;
}
.wrapper .container .skill .skill_box {
  width: 300px;
  float: left;
  text-align: center;
  margin-right: 30px;
}
.wrapper .container .skill .skill_box.last {
  margin-right: 0;
}
.wrapper .container .skill .skill_box .img_box {
  margin-bottom: 15px;
}
.wrapper .container .skill .skill_box .text_box {
  font-size: 14px;
  text-align: center;
}
```

このセクションでクリアした目的

- ◆各スキル情報を横並びで表示したい
- ◆各スキルの間に余白をいれたい

5.実績項目の作成

実績項目を作成してみましょう。



ヒント

ここでもコーディング入る前にやりたいことを書き出して見ましょう。



- ◆実績(左の画像の青枠)をWebサイトの中央に表示したい
- ◆実績の上下に余白をいれたい
- ◆見出しの上下にボーダーをつけたい
- ◆見出しを中央に配置したい
- ◆画像と文字を一体化したブロックを作成したい
- ◆2つの実績情報を横並びで表示したい
- ◆実績の間に余白をいれたい

先ほど実装したSkillと同様に項目の内容を入れる大枠と見出しは、前に書いたCSS使いまわします。以下の様にHTMLコードを書いていきましょう

profile.html

省略

</div><!-- Skill —>

<div class="wrapper">

<div class="container">

<h2 class="head_line">Work</h2>

</div>

</div><!-- Work —>

省略

style.css

このセクションでクリアした目的

- ◆実績をWebサイトの中央に表示したい
- ◆実績の上下に余白をいれたい
- ◆見出しの上下にボーダーをつけたい
- ◆見出しを中央に配置したい

次にWorkの内容を作っていきます。ここも少しコードが長いように見えますが、work_boxクラスを持つ要素の中身は殆ど内容が同じなので、こちらもwork_boxを1つ書いたら、残りはコピーしてしまってもいいでしょう。 ※2つめのwork_boxのみ余白を詰めるためのlastというクラスを持っているので、コピーした後に追記を忘れないようにしましょう

profile.html

```
省略
<div class="wrapper">
  <div class="container">
    <h2 class="head_line">Work</h2>
    <div class="work">
      <div class="work_box">
        <div class="img_box work_1">
        </div>
        <div class="text_box">
          テキストテキストテキストテキストテ
          キストテキストテキストテキストテキスト
        </div>
      </div> <!-- work_box -->
      <div class="work_box last">
        <div class="img_box work_2">
        </div>
        <div class="text_box">
          テキストテキストテキストテキストテ
          キストテキストテキストテキストテキスト
        </div>
      </div>
    </div>
  </div><!-- Work -->
  省略
```

style.css

※ .wrapper .container .skill .skill_box .text_box {...}
の下に記載してください

```
.wrapper .container .work .work_box {
  width: 465px;
  margin-right: 30px;
}
.wrapper .container .work .work_box .img_box {
  height: 250px;
  background-size: cover;
  background-position: center;
}
.wrapper .container .work .work_box .img_box.work_1 {
  background-image: url(../img/work_img_1.png);
}
.wrapper .container .work .work_box .img_box.work_2 {
  background-image: url(../img/work_img_2.png);
}
.wrapper .container .work .work_box .text_box {
  background: #293F65;
  padding: 15px;
  color: #ffffff;
}
```

このセクションでクリアした目的

◆画像と文字を一体にしたブロックを作りたい

最後にWork内の項目が先ほどのSkill同様に横に並ぶようにwork_boxにfloatかけてみましょう。

profile.html

style.css

```
※ .wrapper .container .skill .skill_box .text_box {...}  
の下に記載してください  
.wrapper .container .work {  
  overflow: auto;  
}  
.wrapper .container .work .work_box {  
  width: 465px;  
  float: left;  
  margin-right: 30px;  
}  
.wrapper .container .work .work_box.last {  
  margin-right: 0;  
}
```

このセクションでクリアした目的

- ◆2つの実績情報を横並びで表示したい
- ◆実績の間に余白をいれたい

6.お問い合わせ項目の作成

お問い合わせ項目を作成してみましょう。



お問い合わせ項目はやることも少なく、今まで書いてきたコードの応用で作成できるため、いきなりコーディングに入りたいと思います。以下のコードを追記していきましょう。

profile.html

```
省略
</div><!-- Work -->
<div class="wrapper bg_blue">
  <div class="container">
    <h2 class="head_line">
      Contact
    </h2>
    <div class="contact">
      sample@gmail.com
    </div>
  </div>
</div><!-- Contact -->
省略
```

style.css

※ .wrapper .container .work .work_box .text_box {...}
の下に記載してください

```
.wrapper .container .contact {
  text-align: center;
}
```

7.メインビジュアルの作成

メインビジュアルを作成してみましょう。



ヒント

コーディング入る前にやりたいことを書き出して見ましょう。



- ◆ロゴやテキスト情報をWebサイトの中央に表示したい
- ◆背景画像をブラウザの横幅一杯に表示したい

まずはメインビジュアルの中身の部分から書いていきましょう。コード量がやや多いように見えますが、複雑なHTML/CSSはないので、気楽に書いていきましょう。

profile.html

```
省略
</div><!-- Header -->
<div class="wrapper">
  <div class="container">
    <div class="head">
      <div class="logo">
        
      </div>
      <p class="frase">
        Web制作のお仕事、承ります
      </p>
      <div class="skills">
        SiteDesign/HTML/CSS/JavaScript/WordPress
      </div>
    </div>
  </div>
</div>
</div><!-- Head -->
省略
```

style.css

※ ..wrapper .container {...} の下に記載してください

```
.wrapper .container .head {
  text-align: center;
  padding: 40px 0;
}
.wrapper .container .head .logo {
  height: 185px;
  margin-bottom: 15px;
}
.wrapper .container .head .frase {
  color: #FFFFFFF;
  font-weight: normal;
}
.wrapper .container .head .skills {
  background-color: #FFFFFFF;
  color: #293F65;
  display: inline;
}
```

このセクションでクリアした目的

◆ロゴやテキスト情報をWebサイトの中央に表示したい

仕上げに背景画像を設定してみましょう。

profile.html

```
<div class="wrapper bg_img">
  <div class="container">
    <div class="head">
      <div class="logo">
        
      </div>
      <h1 class="frase">
        Web制作のお仕事、承ります
      </h1>
      <div class="skills">
        SiteDesign/HTML/CSS/JavaScript/WordPress
      </div>
    </div>
  </div>
</div><!-- Head -->
```

style.css

※ `..wrapper.bg_blue {…}` の下に記載してください

```
.wrapper.bg_img {
  background-image: url(../img/head_bg.jpg);
  background-size: cover;
}
```

background-size: cover;は背景画像を要素にフィットさせるためのCSSです

このセクションでクリアした目的

◆背景画像をブラウザの横幅一杯に表示したい

8.フッターの作成

フッターを作成してみましょう。



フッター項目はやることも少なく今まで書いてきたコードの応用で作成できるため、いきなりコーディングに入りたいと思います。以下のコードを追記していきましょう。

profile.html

```
省略
</div><!-- Contact -->
<div class="wrapper">
  <div class="footer">
    Copyright © 2016 GlassDesign All
    Rights Reserved.
  </div>
</div>
省略
```

style.css

※ `.wrapper .container .contact {…}` の下に記載してください

```
.wrapper .footer {
  text-align: center;
}
```

さいごに

お疲れ様でした。これでWebサイトのすべての項目が作成できました。

Webサイトは完成しましたか？

もし余力があれば、次はこのテキスト中のコードは見ずにサンプルのWebサイトを作成してみてください。(わからない箇所があれば、都度回答のコードを見て進めて頂いて大丈夫です)

まだモヤッとしているところもあるとは思いますが、こういった練習を繰り返していくことで、Webサイトの制作スキルは向上していきます。

最後に、この度は本セミナーを受講していただきましたこと、改めてお礼申し上げます。

